



広報

かつやま

11 No.672 月号



「見つめる瞳」

新しく移転した子育て支援センターでの様子。偶然3人が同時にカメラの方を見つめてくれました。とても純粋なまなざしです。

CONTENTS 

特集 子育て支援
田舎暮らし体験
勝山市教育委員会表彰
勝山市景観計画(素案)
平成22年11月11日発行

歴史の散歩道

(121)

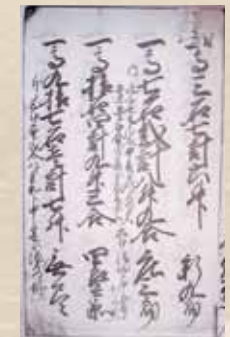
北野津又に「無尽さん」の碑

「無尽さん」と呼ばれる石碑は、二メートルを越える玄武岩から造られており、三〇センチ程の文字が隸書体と思われる文字で、一行五文字ずつ二行にわたって刻まれている。この碑は、昭和四十七年四月二十一日に勝山市文化財の指定を受けて「民俗文化財」となり、北野津又区長が管理している。

一行目の最初は無盡(尽)□窮□、二行目には勝信□成信と読めるようであるが、全文の判読は困難である。頌徳碑(功績を誉め称える)なのか、墓なのか分からないが、無尽なる人物に対する村人の尊敬が厚かったらしい。

「無尽」の名前については、野津保(北野津又)村の享保元年(一七二六)霜月の惣高帳(庄屋加兵衛文書)に「一、高九拾七石斗七升 無尽」と見えている。「一、高九拾七石斗四升合 加右衛門」が飛び抜けて石高が大きい。ちなみに、野津保の村高は六二一石二斗であるので、当時の北野津又で有力な位置にあったのかも知れない。

なお、「無尽」の名前に関しては、法名(戒名、仏門に入ってからつけられる名)のように思われる。生前に法



「無尽」の記される文書



「無尽さん」の碑 「無尽さん」の拓本

名を使用する例は、宗門改帳にも見られる。その石碑の位置は、北野津又区一四一宇一―番地で、雑木林の中にあり、探し当てるのは困難である。ここに到達するには、勝山町からの加賀新保道(国道四一六号線)の龍谷から越戸峠に向かう道へ向かわず、左側に一旦入って山道を分け入り、野津又側に方向をとって(やや西北方向)丘陵状の山を越えれば、やがて野津又集落の下の方「中村」に出られ、この方面への近道であったようである。この道は「下越戸」と呼ばれ、昔は往来が盛んだったという。歩いてみると、碑のあたりに道らしいものが見られる。つまり、下越戸の通り道脇に建てられていたのである。ここを探索される場合は、クマの出没に注意が必要である。

文化財保護委員 増田公輔

人口の動き

	9月末現在	自然動態			社会動態			10月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	12,575人	5	9	- 4	11	22	- 11	12,560人	-15人
女	13,758人	8	10	- 2	24	30	- 6	13,750人	- 8人
合計	26,333人	13	19	- 6	35	52	- 17	26,310人	-23人
世帯数	8,265世帯							8,258世帯	- 7世帯

朝晩の寒さが身に染みるようになり、高い山には雪が積もっています。冬が近づいてきているなあと感じます。

今月号は、「子育て環境日本一」を目指す勝山市の取り組みを特集しています。移転した子育て支援センターの記事や、あまり知られていない制度のご紹介もありますので、ぜひご覧になってください。

クマも、もうしばらく出没するかもしれません。十分にご注意ください。



編集後記

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成22年10月末	前年比
総件数	386件	+16
人身事故(うち高齢者)	57件(43)	+4(+14)
死者(うち高齢者)	2人(1)	0(0)
傷者	60人	+4
物損事故	329件	+12

11月の納税


国民健康保険税▶3期
納期限▶11月30日(火)
口座振替▶11月26日(金)

勝山市緊急メールサービス

防災情報、気象警報、火災情報、クマ情報、安全安心情報、勝山市に関する緊急情報を携帯メールで受け取れます。

お申し込みはこちらから(空メール送信)

登録は無料です。
勝山市公式ホームページからお申し込みできます。(緊急メールサービスから)
<http://www.city.katsuyama.fukui.jp>



天然温泉 勝山温泉センター

水芭蕉

只今、忘・新年会 各種ご宴会 ご予約受付中

定休日/ 毎週水曜日 (12月~3月は無休)

〒911-0024 勝山市村岡町浄土寺 30-11
Tel/Fax (0779)87-1507
営業時間/午前10時~午後10時まで (最終受付/午後9時30分)



広告のお申し込みは 秘書・広報課まで